

地域	秋田県 潟上市	認定日	平成20年11月28日	通巻番号	2 - 20 - 009
----	---------	-----	-------------	------	--------------

事業名	秋田県産新規需要米を使った用途別米粉の開発と販路開拓
-----	----------------------------

連携体	中小企業者	(株)淡路製粉(その他の精穀・製粉業)
	農林漁業者	平野久悦(米作農業)
	連携参加者	潟上市昭和地域水田農業協議会、JA全農秋田県本部、PLANEDO、秋田県農林水産技術センター総合食品研究所、仁山営農組合

サポート機関等	北都銀行、地域活性化支援事務局
---------	-----------------

事業概要(連携の経緯、商品等の新規性・市場性・競争力)

◆連携の経緯

(株)淡路製粉は、米粉微粒粉(ライスパウダー)を生産するノウハウを有するものの、原料となる小麦価格の優位性等の面から、具体的な洋菓子や麺等の用途に適した製品開発に至らなかった。

平野久悦の新規需要米を低コスト生産する技術と、米粉製品製造過程の低コスト化の工夫までをトータルに行うことで、全体的なコスト低減により米粉の普及が図れるとの視点から今回の連携に至る。



土木技術を活用した圃場整備

◆新商品又は新役務の内容とその市場性・競争力

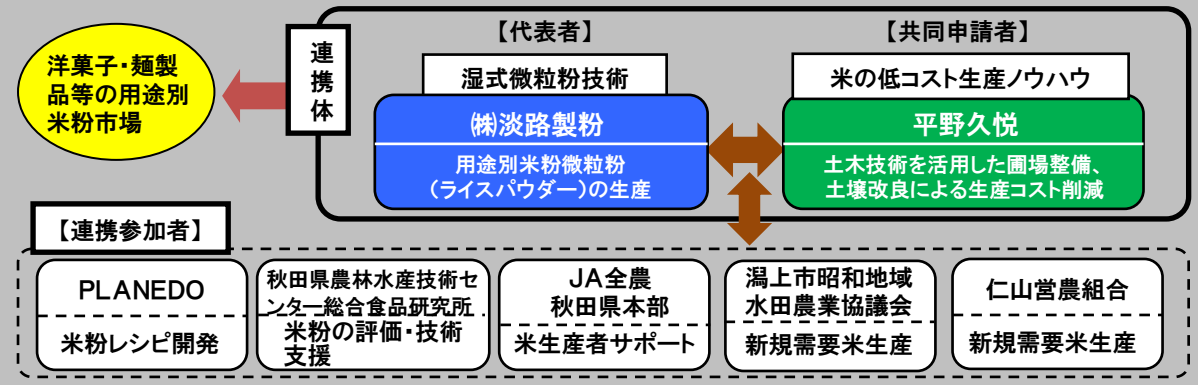
平野久悦が有する土木技術での圃場整備及び米糠等を土壤改良に使用し減除草剤・減化学肥料で低コストで生産する新規需要米を使用し、(株)淡路製粉の湿式微粒粉技術を活かして、用途別に最適なライスパウダーの開発、生産を行う。

また、連携参加者による新規需要米の生産拡大、米粉の用途開発、コスト削減を目指した製造工程改善などと併せて、米粉の販路開拓を行う。



あきた純米ぱん

連携体の構成と活用する経営資源



期待される地域経済への効果等
◆新規需要米生産による地域農業の活性化
◆転作による不均等沈下圃場の整備推進等での米生産の低コスト化の実現
◆新米粉製品の開発・製造・販売のビジネスモデル構築で米を中心とした産業の活性化

代表企業等の連絡先
◆代表者(所在地):株式会社淡路製粉(秋田県潟上市昭和乱橋字開上関田122)
◆電話番号:018-877-3270
◆FAX番号:018-877-6285
◆ホームページ:http://www.awajiseifun.co.jp/